

Select～Case ステートメント

教科書P110～P121

Select～Caseステートメント:構文

- 条件をチェックし、Caseの中で条件と一致すると処理を実行する。
- 条件に一致する処理を実行した時点で終了。

```
Select Case 条件
  Case A 条件がAの場合
    処理A
  Case B 条件がBの場合
    処理B
  Case C 条件がCの場合
    処理C
  Case D 条件がDの場合
    処理D
End Select
```

Select～Caseステートメント: Caseの書き方

- 数値を条件にする場合：条件の値を直接入力
 - Case 100 条件の値が「100」の場合
- 連続した値を条件にする場合：「To」や「>=」, 「<=」を用いる
 - Case 100 To 200 条件の値が「100」から「200」の場合
 - Case Is >= 100 条件の値が「100」以上の場合
- 連続しない値を条件にする場合：条件の値を「,」で区切る
 - Case 100, 200 条件の値が「100」か「200」の場合
- 文字列を条件にする場合：条件の値を「"」で区切る
 - Case "ボールペン" 条件の値が「ボールペン」の場合

Select～Case vs If～Then～Else

```
Select Case 条件
  Case A 条件がAの場合
    処理A
  Case B 条件がBの場合
    処理B
  Case C 条件がCの場合
    処理C
  Case D 条件がDの場合
    処理D
End Select
```

```
If 条件 = A Then
  処理A
else if 条件=B Then
  処理B
else if 条件=C Then
  処理C
else if 条件=D Then
  処理D
End If
```